

News Letter

ニュースレター



2023年5月31日



「イクメン企業宣言」・「イクボス宣言」・「男性育休 100%宣言」の制定について

名古屋銀行（頭取 藤原 一郎）は、育児に携わる従業員がワークライフバランスを実現しながら柔軟に働き、活躍できる職場の実現に向け、厚生労働省が推進する「イクメンプロジェクト」※1に賛同し、「イクメン企業宣言」・「イクボス宣言」並びに、株式会社ワーク・ライフバランスが設立・運営する「男性育休 100%宣言」※2を制定いたしましたのでお知らせします。

※1「イクメンプロジェクト」とは、働く男性の育児へのより積極的な参画や、育児休業取得に関する社会の気運を高めることを目的としたプロジェクトです。また、自ら率先して定時退社し、仕事とプライベートを楽しむことができるなど、部下の手本となるような管理職を「イクボス」と呼びます。

※2 企業の経営者が、男性の育児休業取得率の 100%実現をめざすことを宣言し、目標達成への具体的なアクションを発信していく取り組みです。2023年5月1日現在、全国 164社（国・地方公共団体含む）が宣言しています。

育てる男が、家庭を支える。社会が動く。



記

1. イクメン企業宣言 内容

「イクメン企業宣言」

株式会社名古屋銀行はイクメンプロジェクトに賛同し、働きやすい職場づくりを推進しています。全ての従業員が性別に関係なく支え合いながら育児に従事出来る体制を整備することで、地域社会の繁栄に貢献していきます。

2. イクボス宣言 内容

「イクボス宣言」

地域のお客さまの「未来」を創るため、役職員がともに支え合い、互いを尊重し新しい取り組みを応援する風土を浸透させることで、役職員のワークエンゲージメント向上を後押しします。



〈役員及び支店長によるイクボス宣言式の様子〉

- ▶ 今回のイクメンプロジェクトへの参画を通し、働きやすい環境の整備に努めるとともに、従業員のエンゲージメントの向上を図ってまいります。



3. 「男性育休 100%宣言」に基づく主な取り組み

当行では、2016年以降男性育休100%を既に継続達成していますが、今後も長期的に育児休業を取得できるような環境整備を図ります。

時期	制度名	取り組み
2012年4月	育児休業	2歳まで取得可能
2022年10月	ワークライフバランス休暇	有給休暇の取得によるワークライフバランスの推進のため、年2日の制度休暇として新設。半日や時間単位でも取得可能とする。
	育児短時間勤務制度	これまで未就学児までであった利用制限を、小学校1年生の9月まで延長。さらに事情に応じて小学校3年生まで延長可能。勤務時間を最大2.5時間短縮可能。
	時間外労働及び休日労働の免除	これまで未就学児までであった利用制限を、小学校6年生まで延長。
2023年4月	出生時育児休業(産後パパ育休) ※3	5日間有給及び、保存有給休暇※4の5日併用利用を可能とすることで、計10日分の給与を補償。

※3 2022年10月1日より施行された改正育児介護休業法の新しい制度です。子の出生後8週間以内に28日間まで取得できます。

※4 失効した年次有給休暇を6年分(最大60日)積立保存し、病気の長期療養やけがの治療、育児(年5日まで)、不妊治療(年10日まで)などが発生した際に利用できる制度です。

4. その他、ワークエンゲージメントを高める取り組み

時期	制度名	取り組み
2023年2月	フェムテックサービス「ルナルナオフィス」の導入	働く女性の健康課題(月経痛やPMS等)の改善をサポートすることで、心理的負担の軽減によるワークエンゲージメントの向上を図ります。具体的には、通院に伴う負担を軽減するため、低用量ピルを提供するオンライン診療の取り扱いを開始します。
	不妊治療と仕事の両立支援セミナー	全部店長に対し、不妊治療及びがん治療に関して理解を深めるセミナーを開催。今後、同セミナーを全従業員向けに配信し、企業としてヘルスリテラシーの向上を図ります。
	がんと仕事の両立支援セミナー	
2023年4月	不妊治療へのケア	新たに年10日までの保存有給休暇の利用を認め、利用者の心理的負担を軽減するため診断書等の提出を不要としました。

以上